

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 708

所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当者名	長野 久好
事業名	人権教育事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	人権教育事業			政策体系	411
会計	一般会計	科目	10.教育 - 5.社会 - 1.社会		

1. 事業の概要

市民の人権意識の高揚を図ることを目的として人権に関する講演会等を実施する。
人権教育講座を一般市民を対象に実施する。
人権啓発推進委員対象研修会を各地区別に実施する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

- ・人権についての啓発・教育を行い、誰もが住みよい町を構築していく事業
- ・各集落において人権啓発の先頭に立ってもらう委員に対して、研修を深める事業
- ・各集落等の研修を支援していくための視聴覚教材の購入事業

②事業を実施する必要性

- ・あらゆる人権問題を解決していくために、過去を勉強し、現状を認識していくことで、一人ひとりの人権意識を高めていく事業であり、本年度は①同和問題に対する研修、②在日外国人の人権問題、③広義の人権課題についての研修を行った。
- ・各集落において委嘱している委員の研修を行い、その研修により得たものを各集落に持ち帰って啓発していくことにより、身近なところから人権保護の意識を啓発していくための研修を行った。
- ・自主研修を行う際の視聴覚教材を購入など、誰もが簡単に研修を実施できる手助けを行う。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	1,326	1,906	1,187	691	466	700	700
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,326	1,906	1,187	691	466	700
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.75	0.88			
人件費	千円	—	—	5,182	5,727			
事業費総額	千円	—	—	6,369	6,418			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

人権教育講座講師報酬	180,000円
各集落推進委員講師報酬	160,000円
印刷製本費（冊子印刷他）	210,497円
人権啓発ビデオ購入	33,250円

5. 事業結果の概要

・人権教育講座（市民講座）	3回
・主任人権啓発推進委員等研修会	
ビデオ視聴による研修会	4回、
視察研修（リバティおおさか）	1回、
外部講師による研修会	4回
・人権啓発ビデオの購入	
・冊子「人権啓発ビデオDVD一覧」印刷	

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 啓発事業		
○人権啓発ビデオの購入 人権啓発用ビデオを5本購入した。 ○冊子「人権啓発ビデオ・DVD一覧」1,500部作成	通年	ビデオ11本購入 (社会教育課で1本、市民課で4本)
○人権教育講座 第1講 場所：南丹市園部公民館 演題：部落差別の現状と課題 講師：友永健三氏（部落解放・人権研究所理事）	7月22日	参加者：103名
○人権教育講座 第2講 場所：南丹市園部公民館 演題：「多民族・多文化の共生社会 ～在日外国人の法的地位と人権～」 講師：丹羽雅雄氏（弁護士）	9月17日	参加者：72名
○人権教育講座 第3講 場所：日吉町生涯学習センター 演題：「人権の現代的課題 ～三つの宝物～」 講師：田中典彦氏（佛教大学教授）	10月16日	参加者：41名
(2) 研修事業		
○南丹市人権教育・啓発推進協議会 主任人権啓発推進委員・人権啓発推進委員研修会（第1回 園部・八木・日吉・美山会場） 場所：南丹市役所301会議室 ：八木文化ホール(八木支所3階) ：日吉町生涯学習センター会議室 ：美山文化ホール会議室 ・委員委嘱状交付、人権啓発組織活動の説明 ・人権啓発ビデオによる研修	5月12日(美山) 5月15日(日吉) 5月19日(園部) 5月22日(八木)	参加者： 31名(美山) 31名(日吉) 70名(園部) 56名(八木)
○南丹市人権教育・啓発推進協議会 主任人権啓発推進委員・人権啓発推進委員研修会（第2回 視察研修） 場所：大阪人権博物館「リバティおおさか」 内容：博物館見学と学芸員による講義	8月26日	参加者：41名
○南丹市人権教育・啓発推進協議会 主任人権啓発推進委員・人権啓発推進委員研修会（第3回 園部・八木・日吉・美山会場） 場所：南丹市役所301会議室 ：八木文化ホール ：日吉町生涯学習センター会議室 ：美山文化ホール会議室 ・講師による講演 演題：近年の人権・部落問題意識調査から見る多様な人権課題（八木・日吉） ：部落問題から見る多様な人権課題（園部・美山） 講師：内田龍史氏（八木・日吉：部落解放・人権研究所） 李嘉永氏（園部・美山：部落解放・人権研究所）	9月25日(八木) 9月26日(園部) 10月6日(日吉) 10月22日(美山)	参加者： 24名(八木) 38名(園部) 13名(日吉) 19名(美山)

7. 所属長評価【平成20年度から改善した点、今後の展開など】

・講座、研修会等を多くの方々に参加していただけるように内容・人選・開催場所などについて議論した。
 ・人権に関する啓発を行うことにより、一人ひとりの人権意識が尊重され、より住みよいまちへつなげることができた。
 ・各集落における自主研修実施に対するさらなる啓発と、研修会・講座等への参加者確保へ向けて、より身近なテーマなどを選んでいく必要がある。
 ・21年度は視察研修（リバティおおさか）事業が実施でき、座学（講義）では体感できない人権研修を実施することができた。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
 講座・研修会等を多くの方々に参加していただけるように、内容・人選・開催場所などについて議論した。
 ②当該事業のアピール事項
 人権に関する啓発を行うことにより、一人ひとりの人権意識が尊重され、より住みよいまちへなることが出来る。
 ③反省点、今後の展開・方向性等
 各集落における自主研修実施に対するさらなる啓発と、研修会・講座等への参加者確保へ向けて、より身近

なテーマなどを選んでいく必要がある。